

3. 北関東（地域別調査機関：（財）日本経済研究所）

（-：回答が存在しない、：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の先行き判断	業種・職種	景気の先行きに対する判断理由
家計 動向 関連	良くなる	その他専門店〔携帯電話〕（従業員）	・例年、合格発表前後に高校進学者の携帯電話需要が急激に増加し、3月は1年で最も需要のある月となるので、良くなる。
	やや良くなる	百貨店（販売促進担当）	・競合店の閉鎖による影響で、やや良くなる。
		コンビニ（店長）	・春に大きな祭りがあり、段々準備で慌しくなっている。関連グッズなども出始めているので、3か月後は上向き。
		家電量販店（店長）	・家電業界は、今後地上デジタル放送の本格稼働、アテネオリンピックによる大きな需要を控えているので、数字的にも良くなっていく。
		乗用車販売店（営業担当）	・新規ユーザーからの問い合わせが目立っており、短期間で商談から契約まで進むようになってきているので、今後はやや良くなる。
		住宅販売会社（経営者）	・現場見学会への来客数が増加している。家を建てる予定の人が増えているということである。
	変わらない	商店街（代表者）	・好条件の駅前商店街でも、6か月以上入店者がいない空き店舗があるので、今後良くなるとは思えない。
		一般小売店〔精肉〕（経営者）	・BSE、鳥インフルエンザと、業界への負の要素が大きい。緩やかな回復も見込めないので現状維持である。
		スーパー（総務担当）	・ここ数年の流れとして、食品はある程度安定しているが衣料品は天候による格差が大きい。店舗全体では若干下降味の現状維持である。これから春の商戦を迎えるが、起爆剤となるような要素もないので変わらない。
		スーパー（統括）	・携帯電話、デジカメ、DVD、液晶、プラズマテレビ等によりIT関連企業が好調であり、県内経済全般としては回復基調にあるものの、農業所得の減少やボーナスの減少、社会保険料の増額等、消費マインドに与える負の要素が多く、消費者の財布のひもは固くなる一方である。
		コンビニ（店長）	・最近の客の様子は、特に欲しい物がないのでとりあえず必要な物だけを購入するという傾向にあるので、景気全体を底上げするような購買増は見込めない。
		衣料品専門店（店長）	・春物商品の実需時期であるが、売上が天候次第で左右するので予測が難しい。銀行の国有化など、社会的不安の影響から、購買客数の増加や客単価の上げ止まりは期待できない。
		衣料品専門店（販売担当）	・4月には500m先に屋台村がオープンする予定であり、期待しているが、その前に年度末を控えており、破たんした地元銀行の影響が懸念されるため、景気は悪いままで推移する。
		乗用車販売店（営業担当）	・決算期にもかかわらず、来客数が少なく、販売量の増加が見込めない。
		乗用車販売店（販売担当）	・展示会を開催しても集客は少なく、来店するのはカタログを持ち帰るだけの客や景品目当ての客が多い状況なので、あまり良くならない。
		都市型ホテル（スタッフ）	・不景気の今こそ、修繕、改修工事、内部の組織改革を推進したいが、予算の不足でままならない。宿泊客数、客単価が上昇しないとやるべきことができないので危惧している。
		旅行代理店（営業担当）	・業界では販売量の伸びが見込める状況になってきているが、ここにきて外国の不安定要因、SARS、鳥インフルエンザ等が出てきたことから、もうしばらくは変わらない。
		タクシー運転手	・地元の利用客の増加は見込めないので、出張等で他所から来る人が増えない限りは良くならない。
		通信会社（社員）	・携帯電話市場は飽和状態にあり、シェア競争の激化に伴って、各社間における勝ち組、負け組の差が数字で顕著に表れている。全体的なパイは、それほど大きくなりえないので変わらない。
		観光名所（職員）	・例年来客数の少ない時期に入るが、各店の営業努力で前年並みの客数は確保できそうである。客単価は今後も前年割れの状況が続く。
ゴルフ場（副支配人）		・雪の影響がなくなる2～3か月後は、現在よりは良くなるが、3か月後の予約が前年を下回っていることや、近隣コースの価格破壊、低料金化による客単価の下落を考えると、総じて変わらない。利益確保が難しい状況である。	

	競輪場（職員）	・入学、就職シーズンを迎え、一時的に消費は増大するが、景気が上向くほどではない。	
	その他サービス〔自動車整備業〕（事務長）	・客は整備工場ではなく、大型用品店で用品、タイヤ等を購入している上に、地域の整備業者が増加している。安売り競争のみでは、売上は上向かない。	
	設計事務所（所長）	・現在は市や県の仕事で安定しているが、先の受注件数を増やしないと現状よりやや厳しくなる。	
	設計事務所（所長）	・建設関連の業種が良くなるという要素はない。	
やや悪くなる	百貨店（販売促進担当）	・個人消費力のもとである賃金が引き下げ傾向にあるので、消費の回復は見込めない。	
	スーパー（経営企画担当）	・1月下旬に近隣で2件大型倒産があったので、今後、地域への影響が懸念される。	
	乗用車販売店（従業員）	・決算月を迎え、前年並みの来客数、販売台数は見込めるものの、競争の激化、販売単価の下落からやや悪くなる。	
	乗用車販売店（販売担当）	・28年勤めているが、今までにない景気の悪さで、クレジット、ローンの審査をかけても通らない客が増加している。自己破産したのに車を買おうという客が2～3人来店するなど、異常な悪さなので、良くなる要因はない。	
	高級レストラン（店長）	・地方経済は、回復どころかより深刻さを増している。その上、コイヘルペスウイルス病、BSE、鳥インフルエンザと、食品に関する問題が次々に発生し、良くなる要素は何も見当たらない。	
	一般レストラン（業務担当）	・2～3月の謝恩会パーティ受注が前年より大幅に減少している。	
	観光型ホテル（経営者）	・温泉地域である当地区や当ホテルは、今後地元銀行の破たんによる影響が出てくるのでやや悪くなる。	
	観光型ホテル（スタッフ）	・人数の多い宴会の予約が少ないので、やや悪くなる。	
	旅行代理店（経営者）	・BSE、鳥インフルエンザの影響で、早くも旅行の延期、中止が2件発生している。客からの問い合わせもあり、今後の影響拡大を考えると、やや悪くなる。	
	設計事務所（所長）	・企画段階の話はいくつかあるが、契約が遅れている。建築業全体が公共工事の縮小等により不透明である。	
悪くなる	百貨店（販売促進担当）	・人員削減、工場の閉鎖などで失業率が増加し、消費動向は一段と悪化する。	
	コンビニ（店長）	・地元銀行が破たんした連鎖反応で、取引先の間屋が倒産している。2～3月は悪くなる。	
企業動向関連	良くなる	輸送用機械器具製造業（総務担当）	・4月以降は不透明感が強いが、2～3月の受注は前年比で10%増加し、フル生産が続くために人手も不足する見込みである。
	やや良くなる	食料品製造業（製造担当）	・地域の祭りがあるので、それに向けた商品開発、積極的な販売を行えば、良くなる。
		一般機械器具製造業（経営者）	・自動車関連部品が2%、建設機械関連部品は10%程度増加するので、やや良くなる。
		一般機械器具製造業（生産管理担当）	・現状の仕事量に加え、中国輸出向け建設機械関連を中心に、仕事が増加する見込みである。
		金融業（経営企画担当）	・製造業全般は依然として厳しいが、一部の技術力のある企業は好転しており、景気の底打ち感が出てきている。地場産業の織物業の中国向け生産も増加傾向にあるので、今後はやや良くなる。
		新聞販売店〔広告〕（総務担当）	・企業の進出はないが、チェーン店の新規出店が多少あり、開店後は周辺への集客等に活況がみられる。チラシに関しては、特に好調な業種はないが、チラシサイズが大型に戻る動きがみられており、全体が徐々に底上げされてきている。
		その他サービス業〔情報サービス〕（経営者）	・現在の客の様子、受注量、引き合いから判断すると、確実に良くなる。一部の業態、中小企業は依然として厳しい状況が続く。今後は一層企業間格差が拡大する。
	変わらない	化学工業（総務担当）	・一部のユーザーに新製品への取組があり、当社も運動して投資を行う。一方、鋼材の値上げが決まり、値上げをユーザーに転嫁しづらい分、当社の副資材への値下げ要求が出るという懸念があるので、総じて変わらない。
		電気機械器具製造業（経営者）	・得意先の設備投資が若干増加しているが、まだ建屋建設という段階ではなく、設備機械の更新や新規機械の購入程度にとどまっている。半導体、車、建機の関係で非常に忙しくなっている企業もあるが、当業界に影響が出てくるのはまだ先である。
		電気機械器具製造業（経営者）	・受注件数はあるが、コストが安く成約が難しいという状況は変わらない。

		輸送用機械器具製造業（経営者） その他サービス業〔放送〕（営業担当）	<ul style="list-style-type: none"> ・この1～2か月は非常に忙しくなっている。今後2～3か月もこのまま忙しい状況が続く。 ・自動車、電機産業等を中心とする製造業からのコマースは比較的順調であるが、大型店の出店も加わり、商業、サービス業からのスポットコマース、イベントの受注が大幅に落ち込んでいるので変わらない。
	やや悪くなる	不動産業（管理担当） 広告代理店（営業担当）	<ul style="list-style-type: none"> ・テナント入居の話よりも、既存のテナントが賃貸面積を縮小する話や、契約期間満了前に違約金を払ってでも退去したいという話が出ているので、今後はあまり良くない。 ・来期予算の見積で厳しい条件を提示されるケースが多く、対策が取引先拡大しがないので、やや悪くなる。
	悪くなる	電気機械器具製造業（経営者）	<ul style="list-style-type: none"> ・当社の受注量も厳しいが、何年かぶりに同業の3社から仕事を分けて欲しいという話があった。零細企業は相当厳しい状況であり、今後の見通しも厳しい。
雇用 関連	良くなる	-	-
	やや良くなる	人材派遣会社（経営者） 人材派遣会社（営業担当）	<ul style="list-style-type: none"> ・求人数が増加し、人が見つからず生産が追いつかないという状況なので、先行きもやや上向きとなる。 ・高齢者の介護、福祉事業関連施設からの派遣オーダーが来るようになってきている。今後は、医療事務や介護、福祉の資格を持つスタッフを集めておくことが、急務である。 ・紹介予定派遣の要請が出始めているので、景気は上向いてきている。受注活性化を受け、企業がスキルを持った即戦力を求めているということである。
		求人情報誌製作会社（経営者）	<ul style="list-style-type: none"> ・大型ショッピングセンター、アウトレット周辺への来客がかなりあり、テナントも順調のようである。4月にアウトレットが20店舗の拡大をすることから、ゴールデンウィークを含めて周辺地域への来客数が増加するので、雇用も活発になる。
		職業安定所（職員）	<ul style="list-style-type: none"> ・リストラ等の情報も聞かず、新規求人数が前年同月比で5か月連続で増加しているので、今後もやや良くなる。
		職業安定所（職員）	<ul style="list-style-type: none"> ・企業の人員整理が前年度と比べると落ち着き、事業主都合による離職者数が減少してきている。また、製造業、サービス業を中心として、派遣や請負ではあるものの、求人数が緩やかに増加しているので、今後は上向く。
		変わらない	-
	やや悪くなる	人材派遣会社（社員） 学校〔短期大学〕（就職担当）	<ul style="list-style-type: none"> ・地元銀行破たんの影響で、既に1件、取引中止が決定している。良い方向の動きはない。 ・例年この時期に求人のある企業に問い合わせたところ、製造業の精密関連や、情報、介護などの専門的技術を要するサービス業での求人は根強い。しかし、学生が希望する事務、販売職に関しては、欠員が生じても繁忙期に派遣、パートで対応するなど、新卒採用に慎重な姿勢の企業が多い。
	悪くなる	-	-